

自己評価結果等の公表

公表：令和4年2月28日

事業所名 金沢市障害児通園施設ひまわり教室

1. 児童発達支援「保護者等からの事業所評価の集計結果」2021年度

保護者等数(児童数) 10人 回収数10人 割合100%

<回答の分析結果は表1の通り>

・10名から回答をもらう。質問は5つの領域に分かれていて、全部で23個の問い。

表1「保護者等からの児童発達支援事業所評価の回答の集計結果」 ()内はパーセント

	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	無回答	合計
環境、体制整備 (①～④)	39(97.5)	1(2.5)	0(0.0)	0(0.0)	0(0.0)	40(100)
適切な支援の提供 (⑤～⑨)	45(90.0)	1(2.0)	1(2.0)	2(4.0)	1(2.0)	50(100)
保護者への説明等 (⑩～⑱)	93(93.0)	4(4.0)	1(1.0)	1(1.0)	1(1.0)	100(100)
非常時等の対応 (⑳～㉑)	18(90.0)	1(5.0)	0(0.0)	1(5.0)	0(0.0)	20(100)
満足度 (㉒～㉓)	19(95.0)	0(0.0)	0(0.0)	1(5.0)	0(0.0)	20(100)
合計	214(93.0)	7(3.0)	2(0.9)	5(2.2)	2(0.9)	230(100)

環境・体制整備

① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか はい10 (100%) どちらともいえない0 いいえ0 わからない0 意見 ・「広くていいと思います」「大きいお兄ちゃんも楽しそうに遊んでいます」「イベント開催等、子どもたちが存分に楽しめる場があります」「(わが子に合わせた)城」を持たせていただきありがとうございます」「とっても広い空間だと思います」
② 職員の配置数や専門性は適切であるか はい10 (100%) どちらともいえない0 いいえ0 わからない0 意見 ・「児童数に合った職員数だと思います」
③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか はい10 (100%) どちらともいえない0 いいえ0 わからない0 意見 ・「室内は明るく開放的であり、色や絵(教室の入口に動物やアニメで示している)で分かりやすくされていると思う」「本人のロッカーにも写真が貼ってあるのでいいなと思う」
④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか はい9 (90%) どちらともいえない1 (10%) いいえ0 わからない0 意見 ・「朝お掃除をされているのをよく見かけます」「おむつ替えのスペース(ベッド等)があると良いと思う。トイレの床に寝転がって…というのは多少抵抗がある」「テーブルを拭いたタオルで子どもの口を拭いていたのが気になりました」

適切な支援の提供

⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか はい10 (100%) どちらともいえない0 いいえ0 わからない0 意見 ・「本人の様子や保護者の言葉(ニーズ)をふまえた計画を立案されている」「利用者・その家族のことをよく考えて下さって作成してもらっています」
--

⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか はい9 (90%) どちらともいえない0 いいえ0 わからない1 (10%)
意見 ・「なかなか普段行こうと思いつかない場所やいけない（親1人子2人だと目が届かずに危険で）場所に連れて行ってもらえてとても良い経験ができていていると思う」
⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか はい9 (100%) どちらともいえない0 い いいえ0 わからない0
意見 ・「支援計画に沿いながらも本人のその時々様子に合わせて活動されている」「今年度は子どもの環境が変わり、子どもの変化や家庭内への影響も大きく、私（母親）自身体の不調も多い1年でした。週末利用よりも平日毎日利用することを快く受け入れて下さりありがたく思います。子どもの特性を理解したうえで、日々の業務の中、子どもとの買い物や、気持ちに寄り添って色んなドリルを試したり、制作して下さったり、大好きなご褒美も。かなり柔軟に要望にも応えてもらっていますまた業務の枠を超えて、接して下さっていること、たいへんうれしく思っています。人なつっこさもあるので、もっとお友達がほしいだろうなあ～とったりするので」
⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか はい9 (90%) どちらともいえない0 いいえ0 わからない0 無回答1 (10%)
意見 ・「本人のその時々状況に合わせて活動していただいている」「遠方まで連れて行ってもらったり、児童館や雪遊び等、またクッキングもとても楽しんで、良い経験をさせてもらっています」
⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか はい7 (70%) どちらともいえない1 (10%) いいえ1 (10%) わからない1 (10%)
意見 ・「子どもが通っているこども園に訪問していただいて、それまでは子ども園が行っている教育方法がすべて正しいと思っていましたが、もっと他の方法、かかわり方があるということを知れた。また私自身、子ども園に対して意見を言えるようになってきた」「幼稚園をはじめとし、交流の機会があり、ありがたいです」「コロナのため、活動できていない」「コロナ禍だったので仕方ないと思っています」

保護者への説明等

⑩ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか はい10 (100%) どちらともいえない0 いいえ0 わからない0
意見 ・「教室見学の際に具体的に説明があった」
⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか はい10 (100%) どちらともいえない0 いいえ0 わからない0
意見 ・「2か月に一度、面談の際に説明あり」
⑫ 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか はい9 (90%) どちらともいえない0 いいえ0 わからない1 (10%)
意見 ・「父母の会などをひらいていただき、家族で考える機会などを提供してもらいありがたかったです」
⑬ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか はい10 (100%) どちらともいえない0 いいえ0 わからない0
意見 ・「娘の発作の状況やひまわりでの様子をとおして、その様子や課題を送迎時や連絡帳で共通理解しています」「未だに子どもの特性やその時々対応に失敗や難しさを感じる毎日ですが、そんなとき、適切な提案を下さり、また、一歩先を見越したアドバイスが後にも沁みます。子どもへの理解も、親である私以上に理解してくださり、ハッとさせられることも多々あります」

<p>⑭ 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか はい10 (100%) どちらともいえない0 いいえ0 わからない0</p> <p>意見 ・「面談でのお話はいつもためになっています」「月1回面談にて助言あり」「1か月に1回以上支援いただいています」</p>
<p>⑮ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか はい7 (70%) どちらともいえない2 (20%) いいえ1 (10%) わからない0</p> <p>意見 ・「就学のことなど、勉強になります」「母親だけでなく父親に対しても勉強会や保育参観のような機会が欲しい」「父母の会を通して支援いただいています」「(父母の会の) 学習会での発言だけだったので、もう少しざっくばらんにお話できる機会があればよかった。コロナでしかたないですが」「コロナ禍だったので仕方ないと思っています」</p>
<p>⑯ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか はい9 (90%) どちらともいえない1 (10%) いいえ0 わからない0</p> <p>意見 ・「いつも柔軟に対応していただいていると思います」「急な予定変更などにも快く対応していただけているので、いつも有難く感じている」「本人に関するの申し入れに対して(食事は座位保持椅子で食べて欲しいなど) 対応していただいている。他の職員とも共有してくださっている。薬の飲み忘れがないように職員同士声を掛け合っている」</p>
<p>⑰ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか はい9 (90%) どちらともいえない1 (10%) いいえ0 わからない0</p> <p>意見 ・「いつも気にかけて声をかけて下さる」「欠席(当日)の連絡先をどこにすればいいのか分からないので決まっていれば教えて欲しい」「欠席の連絡が伝達されていないことがあった。」</p>
<p>⑱ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか はい9 (90%) どちらともいえない0 いいえ0 わからない0 無回答1 (10%)</p> <p>意見 ・「おたよりや連絡などで行事や学習会のお知らせあり」「ひまわり教室のホームページはありますか? 最初、通室前にいろいろと他の事業所など調べていましたが、ひまわり教室での具体的な活動内容がわからず、他事業所との比較や通室後のイメージがつきにくかったです」</p>
<p>⑲ 個人情報の取扱いに十分注意されているか はい9 (90%) どちらともいえない0 いいえ0 わからない0 無回答1 (10%)</p> <p>意見 ・「職員同士で話し合いをする時は、別室を設けてされている」</p>

非常時等の対応

<p>⑳ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか はい9 (90%) どちらともいえない1 (10%) いいえ0 わからない0</p> <p>意見 ・「マニュアルは大切ですが、それに基づいた訓練が必要かと思います」 *マニュアルは毎日持参する鞆の、各自のファイルに常時入れてあります。</p>
<p>㉑ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか はい9 (90%) どちらともいえない0 いいえ0 わからない0 無回答1 (10%)</p> <p>意見 ・「年に何回行なっているか不明」 *近隣事業所合同で年に2回、教室独自で数回行っています。なるべくたよりにて報告します。</p>

*緊急時対応マニュアル・防災マニュアル・感染症対応マニュアルは、子ども一人ひとり医療ノートと共に、緊急対応の表を作成し、毎日持ってくる袋に入れてあります。

*避難訓練も、子どもたちが驚かないように、混乱のないように、やっています。

*非常用電源は車用の電源として大きな容量のものを用意し、玄関の風除室に常時置いておくことにしました。

満足度

② 子どもは通所を楽しみにしているか はい9 (90%) どちらともいえない0 いいえ0 わからない1 (10%)
意見 ・「ひまわりの日の前夜は「ひまわり！ふふふっ」と楽しみにしています」「(通い始めて) 顔つきが変わりました」「嫌がったことが一度も無いくらい楽しく通室しています」「すごくすごく楽しみにしています。
いつもお迎えが来るとニコニコしています」「子どもの感情は分かりませんが、通うごとに慣れていって色々な表情を見せているようなので安心しています」「自分が選んだひまわり教室。今は、嫌がることなく、当たり前に通っている姿に成長を感じます」「休みの日でも行きたいと言うほどとっても楽しみにしています」
③ 事業所の支援に満足しているか はい10 (100%) どちらともいえない0 いいえ0 わからない0
意見 ・「ひまわり教室の先生方の存在がとても心強いです」「当日は何度も送迎車が来ていないか、窓から外を確認しています」「助かります」「通所している娘のことだけでなくきょうだい児の相談にも沢山のって頂いて、本当にありがたく感じております」「親身になって支えてもらっていて感謝の気持ちでいっぱいです」「大変満足しています」「何より、親である私が救われました。身体的にも精神的にも厳しい1年でしたが、日々先生方の優しさに、私自身パワーをもらい、しのげたこと、感謝です。言いづらいことですが、何となく今までは相談しても理解されないだろう…、できない自分がダメなんだから…、とどこか抱え込むというか、そういった部分がありましたが、ひまわり教室の利用で、私自身そういう気持ちがなくなり、楽になりました。頼ることができるようになりました。(うまく言えませんが)」

<児童発達支援事業 保護者評価を読んで>

- ・質問項目は23個でした。そのうち11項目で肯定的評価(「はい」)が100%でした。昨年度の17項目が100%だったことから比べるとずいぶん減少しました。全体としては「はい」が92.2%で、昨年度の94%よりわずかに減少しました。今回は「わからない」「無回答」が合わせて3.6%あり、昨年度の1.6%よりも増えました。
- ・保護者との意思疎通にはかなり心を配っているつもりですが、今回は「どちらとも言えない」「いいえ」を合わせて5.6%(昨年度は2.5%)となっています。コロナ禍での1年であったとは言え、保護者とのコミュニケーションが不十分だったということであろうと思います。来年度に向けての課題にします。
- ・文章での回答では、肯定的な評価を数多くいただき、有難く思います。一方で、「父親が集まる機会が少なかった」「避難訓練がどのように行われているかわからない」「ひまわり教室にホームページがなくて判断材料が得られなかった」といった趣旨の不満も出されていたので、それに応える形の取り組みを心掛けていこうと思います。

2. 児童発達支援事業「職員からの自己評価の集計結果」2021年度

職員数 6人 回収数 6人 割合100%

<回答の分析結果は表2の通り>

- ・質問は6つの領域に分かれていて、全部で47個の問い。

表2 児童発達支援事業自己評価に関する質問の職員からの回答の集計結果 ()内はパーセント

	はい	どちらともいえない	いいえ	合計
環境、体制整備 (①～④)	22(91.7)	2(8.3)	0(0.0)	24(100)
業務改善 (⑤～⑨)	30(100.0)	0(0.0)	0(0.0)	30(100)
適切な支援の提供 (⑩～⑳)	61(92.4)	5(7.6)	0(0.0)	66(100)
関係機関や保護者との連携 (㉑～㉓)	58(87.8)	6(9.1)	2(3.1)	66(100)

保護者への説明責任等 (32~40)	54(100.0)	0(0.0)	0(0.0)	54(100)
非常時等の対応 (41~47)	41(97.6)	1(2.4)	0(0.0)	42(100)
合 計	266(94.3)	14(5.0)	2(0.7)	282(100)

<職員の回答について>

- ・47項目中41項目で「はい」が100%でした。この1年間、チーム全体としてよりよい環境作りや保育内容の工夫を重ねてきた、との思いがこの数字に表われていると思います。
- ・ただ、保護者からは「父親が集まる機会が少なかった」「トイレのフロアでのオムツ替えに抵抗を覚える」といった趣旨の回答があったことなどを考えると、この自己評価は少し甘かったと言わざるを得ません。今後、自分たちの取り組みをよりていねいに見つめ直し、もっと厳しい目で自分たちの活動を点検する姿勢をもっていきたいと思います。
- ・他機関との連携については、今回は前回よりも自己評価が高くなっています。今年度はその点について互いに気にかけてきたことが変化につながったと思われまます。
- ・昨年度は「ヒヤリハット事例集」の作成が課題としてあがっていましたが、今年度はファイルを作って対応してきました。それで自己評価は100%となっています(昨年度は14、3%)。
- ・来年度もアンケートから見えてきた課題を解決しながら、よりよい保育活動や家族のみなさんとの協働を積み重ねていこうと思います。

<上記のことを受けて、職員で話し合いをしました>

- ・今回は、職員の方の細かい表は省きました。毎回、保護者のみなさんのアンケート結果を、ありがたく思っています。真摯に受け止めてやっていきます。職員のミーティングで、アンケートの結果を受け止め、今後どうしていくかを話し合いました。上の文章にもありますが、もっと細かく具体的にどうしていくかを話し合いました。
- ・父親の会の頻度を増やしてほしいという声が多く聞かれたので、回数を増やしていくようにします。
- ・トイレのことについては、いずれは気持ちよくいろいろな行為ができるトイレ環境にしていますが、改修には時間がかかるので、当面は、今できることを具体化していくことにしました。カーテンで用具入れやゴミ箱を見えないようにしたり、おむつ替えだけの場合は、畳の部屋で行えるように敷物を用意したりしました。「清潔感のある、安心安全感のある教室」を意識し、今後より気持ちの良い環境にしていこうと努めようと思います。
- ・コロナ禍で、保育所や児童館等、障害のない子たちとの交流の機会が減っています。また、行事がなくなり、保護者のみなさんが教室に来る機会が激減していて、教室の様子を目にする機会がほとんどありません。そのことを踏まえてもっと情報提供する機会を増やしていかなければならなかった、とアンケートの結果から思います。早くコロナ感染が収まり、外へ出る機会が増えたり、行事等で教室に来てもらう機会が増えたりしていくことを願っています。また、共生の文化講座を3月に予定していたのですが、これもコロナ感染で延期になりました。コロナ感染が収まり次第、是非開催できるようにも願っています。

3. 放課後等デイサービス「保護者等からの事業所評価の集計結果」2021年度

保護者等数20人 回収数20人 割合100%

<回答の分析結果は表3の通り>

- ・質問は5つの項目に別れていて、全部で18個の問い。

表3 「保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果」

	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	無回答	合計
環境、体制整備 (①～③)	54(90.0)	5(8.3)	5(8.3)	0(0.0)	1(1.7)	60(100)
適切な支援の提供 (④～⑥)	50(83.3)	8(13.3)	8(13.3)	0(0.0)	1(1.7)	60(100)
保護者への説明等 (⑦～⑭)	136(85.0)	19(11.9)	19(11.9)	0(0.0)	4(2.5)	160(100)
非常時等の対応 (⑮～⑯)	37(92.5)	1(2.5)	1(2.5)	0(0.0)	1(2.5)	40(100)
満足度 (⑰～⑱)	39(97.5)	1(2.5)	1(2.5)	0(0.0)	0(0.0)	40(100)
合計	316(87.8)	34(9.5)	34(9.5)	0(0.0)	7(1.9)	360(100)

環境・体制整備

①子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか はい19 (95%) どちらともいえない1 (5%) いいえ0 わからない0 意見 ・「室内だけでなく外にも行ったりしているようなので、確保されていると思います」「広くて動きやすいです」「子どもが走れる広さがある」「一人ひとりが目の行き届くようになっていると思います」「正直、長い間教室には行っていなく、環境・体制はわからない」「子どもがプラカーに乗って走り回っている」
②職員の配置数や専門性は適切であるか はい17 (85%) どちらともいえない3 (15%) いいえ0 わからない0 意見 ・「たくさんの先生にかかわって頂き有難うございます」「職員の中で共有ができていないのかなと感じることがあるので数が少ないと思います」「医療的ケア児も通えるのが嬉しい」「放課後利用になり、今現在何名が働いているか等は把握できていないので分からない」「十分な配慮がある」「一人ぼっちになっているということはないと思います」「正直、長い間教室には行っていなく、環境・体制はわからない」「人数は適切で、しっかり見ていただいている」
③事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などのバリアフリー化の配慮が適切になされているか はい18 (90%) どちらともいえない1 (5%) いいえ0 わからない0 無回答1 (5%) 意見 ・「バギーの子でも不自由なく利用できている」「段差なし、車いす・歩行器も使えて、とてもバリアフリーだと思います。ろうかの手すりを使って歩行ができる」「バリアフリーになっています」「正直、長い間教室には行っていなく、環境・体制はわからない」「段差はなく、手すりもある」「何度も行ったわけではないので、はっきり覚えていませんが、そうだと思います」

適切な支援の提供

④子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか はい18(90%) どちらともいえない2 (10%) いいえ0 わからない0 意見 ・「充分です」「いつもていねいに話を聞いて下さり、有難いです。こちらのはなしを受け入れて下さったうえで、違った視点から本人のこと、家族のことを理解して下さった方からのアドバイスや計画がとてもありがたい。障害名でその子を見ず、一人ひとりを丁寧に見て大切に下さっているのを感じ、親も学ぶことがたくさんあります」「子どものしたいこと、伸ばしたいところを考慮してくれている」「子どもがその時その時興味のある事に合わせていただいている」「放課後デイサービス計画の説明がないので分かりませんが(説明が欲しかったです)、児童発達支援で通っていた時のような「ねらい」について触れる機会がないので、「今、こういうことを達

成できれば良いのかな」と考えながらやっています」「作成されているとは思いますが、見ていないような気がします（自分が忘れていただけかも知れませんが）」
⑤活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか はい20(100%) どちらともいえない0 いいえ0 わからない0
意見 ・「様々な活動をしてきていると思う」「どこへ行って来た、何をして来た等、帰りの時に言ってくれるので分かる」「公園等外遊びも有難うございます」「飽きないようにしている」「思わぬプログラムがあつたりします」
⑥放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか はい12(60%) どちらともいえない6(30%) いいえ1(5%) わからない0 無回答1(5%)
意見 ・「コロナが落ち着いたら、交流あれば良いと思います。」「たまに聞いた事があるけれどよく分からない。」「児童館へ連れて行って下さり有難うございます」「学校以外で交流クラスの友達と遊べてよかったです」「あまりないと思います」「2学期は、児童館にたくさん連れて行って頂きました」「コロナの心配もありますが、可能な範囲で交流をお願いします」「児童館に行っている」

保護者への説明等

⑦支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか はい19(95%) どちらともいえない1(5%) いいえ0 わからない0
意見 ・「連絡帳で伝えて下さっています」「その都度説明を受けている」
⑧日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか はい19(95%) どちらともいえない1(5%) いいえ0 わからない0
意見 ・「担当者会議でも、状況や課題について共通理解が深まっていると思う。送迎時、時々話が長くなりすみません」「支援については満足していますが、放課後支援では活動の様子を知る機会が少ないです」「急な相談なども時間を作って下さっている。職員皆さんとても話しやすく、相談したり、小さなことも伝えていいんだ、という気持ちになる」「連絡帳でひまわりでの楽しそうな様子を知ることができています」「いつも玄関先(送迎時)できちんと御説明頂いています」「学習会、父の会などあり、支援がなされている」「できている。必要なことは連絡帳に記載している」
⑨保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか はい15(75%) どちらともいえない4(20%) いいえ0 わからない0 無回答1(5%)
意見 ・「退室したあとも、悩みがあれば相談に乗ってもらえてとても嬉しいです」「コロナが落ち着いたらまた定期的な面談をお願いします」「いつでも助言が欲しいです」「急な相談なども時間を作って下さっている。職員皆さんとても話しやすく、相談したり、小さなことも伝えていいんだ、という気持ちになる」「月1回の面談ではいろいろなことに相談にのっていただき、助かっています」「何かあった時、気軽に言える雰囲気です、すごくありがたいです」「相談については希望日を出していない時は結構です」「定期的に行われている」「月2回程度の利用しかなく、難しい」「必要であれば、面談することが可能である」
⑩父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか はい15(75%) どちらともいえない3(15%) いいえ1(5%) わからない0 無回答1(5%)
意見 ・「学習会など、いつもお声かけありがとうございます」「仲のよくなったお母さんたちと連絡を取り合うことができます」「勉強会も有難うございます。就学の会は参考になりました」「定期的に行われている」「月2回程度の利用しかなく、難しい」「コロナですからね。仕方ないと思います」「月1回学習会が行われている」「参加はしていませんが、そうだと思います」
⑪子どもや保護者からの苦情について、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応されているか はい15(75%) どちらともいえない4(20%) いいえ0 わからない0 無回答1(5%)

意見	・「あまりにも横柄で、勉強会の感想を聞いて、こちらがおもってもいけない「聞くまでもない話」と言い切った職員には直接苦情を入れました」「対応している所を見たりしたわけではないので何とも言えません」
⑫子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	はい17 (85%) どちらともいえない3 (15%) いいえ0 わからない0
意見	・「連絡帳にその日の様子を書いてくれている」「話しやすい環境である」「毎回送りの時に様子を伝えて下さいます」「連絡帳で情報伝達できている」「情報伝達は、連絡帳か送りの時だったので、配慮されていると思う」「されているとは思いますが、そこまで頻繁ではないので」
⑬定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	はい16 (80%) どちらともいえない3 (15%) いいえ0 わからない0 無回答1 (5%)
意見	・「教室だより、いつも楽しみにしています」「ホームページがあることを今回知りました」「コロナ禍で会う機会が少なくなってしまったのですが、教室だよりやつながりのお便りで色々なことがわかり励みになっています」「会報を有難うございます」「会報誌は様子がわかったりいろいろな人の意見を知れるので良い」「定期的に行われている」「II部（放課後支援）単独の広報はないように思いますが、どうでしょう」「会報は定期的に発行されている」
⑭個人情報の取扱いに十分注意されているか	はい20 (100%) どちらともいえない0 いいえ0 わからない0
意見	・「できている」

非常時等の対応

⑯緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	はい20 (100%) どちらともいえない0 いいえ0 わからない0
意見	・「緊急時対応マニュアルを渡してくれている」「いつも、連絡帳とセットにて用意して下さっています」「定期的に行われている」「冊子にしてあるものを、常時携帯しています」「説明のマニュアルを受け取っている」「説明などは一度だけでなく、確認のために定期的に話していただけるとありがたいです」
⑰非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	はい17 (85%) どちらともいえない1 (5%) いいえ1 (5%) わからない0 無回答1 (5%)
意見	・「訓練の様子をお便りで知らせてくれている」「会報にて取り組みの様子を知ることが出来ます」「定期的に行われている」「わかりません」「行われている」「放課後の利用になってから訓練があったのかはよくわからない」「見てはないですが、そうだと良いです」

- *緊急時対応マニュアル・防災マニュアル・感染症対応マニュアルは、子ども一人ひとり医療ノートと共に、緊急対応の表を作成し、毎日持ってくる袋に入れてあります。
- *避難訓練も、子どもたちが驚かないように、混乱のないように、やっています。
- *非常用電源は車用の電源として大きな容量のものを用意し、玄関の風除室に常時置いておくことにしました。

満足度

⑱子どもは通所を楽しみにしているか	はい20 (100%) どちらともいえない0 いいえ0 わからない0
意見	・「通所する日はとても嬉しそうにしている」「今もひまわりでの手遊び歌など大好きです」「一時期行くのを嫌がったけど、自然となくなって良かったです」「お迎え来てくれたよーと言うと嬉しそうに笑っています」「ひまわり、ひまわり」とかばんをもってうたえてきます」「いつも有難うございます」「通所の日以外でも行きたいと言ってくる」「仲の良い友達ができて楽しみに

<p>しています」「毎回楽しみにしている」「充実した放課後を過ごしていると思います」「とても楽しめている。子どもに合わせていただいている」「家でもよく名前を出しているの、楽しみにしていると思います」</p>
<p>③ 事業所の支援に満足しているか</p> <p>はい19 (95%) どちらともいえない1 (5%) いいえ0 わからない0</p> <p>意見 ・「医療的ケア児を預けられるところが少ないから、とても有難い。その子その子に合わせた支援をしていてとてもいい」「満足しています。普段の活動については大変感謝しております」「いつもありがとうございます」「ひまわりの良さはいろんな子と関われるので、いい刺激になっていると思います!」「小さいころから通っているので子どものことをよく理解してもらっているので安心です」「長期休み等、他の事業所を使わずに必要なところをカバー出来たら、とも思うが、仕方ないことだと思っている」「とても満足しています」「とても助けられています」「適切に関わって頂き有難うございます」「予定表のポストインの際、封筒に入れていただくと、紛失の恐れがないと思います。いつも突然にポストインされていて、ビックリし、よくなくなかったなあ…と安心するので。他の郵便物と混じりそうです」「満足しています。(2人)」「山に行ったり、雪遊びをしたり、家では親と休みが合わないの、なかなか出来ないことをさせてもらって、とても満足しています」「満足している。困ったことがあれば、アドバイスをいただいたり、相談しやすい雰囲気がある」「ほぼ満足しています」「いつも助けていただき、母子共に感謝です」</p>

<放課後等デイサービス 保護者評価を読んで>

- ・「環境・体制整備」「非常時の対応」「満足度」においては、今年も高い評価をいただきました。
- ・一方、「放課後児童クラブなどとの交流」については「はい」が60%、「どちらともいえない」が30%と、かなり厳しい評価が出されました。コロナ禍での1年だったので、こうした数字になりました。
- ・保護者との関わりでは、職員が大変失礼な対応をしたことで、厳しい御批判をいただいたこともあります。そのことが文章でも記されていました。今後、自分たちの言動をより注意深く見つめ直すことができるように努めたいと考えています。
- ・放課後等デイサービスになると、お母さん方がひまわり教室に顔を出すことがずいぶん少なくなります。そのこともあって、児童発達支援の時ほど子どもの育ちなどについて細かく語り合うことがぐっと減ります。その落差の大きさを感じている人も少なくないようです。この点をどう改善していけるか、来年度の課題にしていこうと思います。できるだけいねいな関わりができるように心掛けていきます。

4. 放課後等デイサービス「職員からの事業所自己評価の集計結果」2021年度

<回答の分析結果は表3の通り>

- ・質問は6つの項目に別れていて、全部で43個の問い。

表4 放課後等デイサービスに関する事業所における自己評価集計結果 5人分

	はい	どちらともいえない	いいえ	合計
環境、体制整備 (①～③)	14(93.3)	1(6.7)	0(0.0)	15(100)
業務改善 (④～⑧)	24(96.0)	1(4.0)	0(0.0)	25(100)
適切な支援の提供 (⑨～⑱)	51(92.7)	4(7.3)	0(0.0)	55(100)
関係機関や保護者との連携(⑳～㉑)	42(84.0)	6(12.0)	2(4.0)	50(100)
保護者への説明責任等 (⑳～㉑)	40(100.0)	0(0.0)	0(0.0)	40(100)
非常時等の対応 (㉒～㉓)	29(96.7)	1(3.3)	0(0.0)	30(100)
合計	200(93.0)	13(6.1)	2(0.9)	215(100)

<職員自己評価から>

- 全体に、昨年より自己評価が高くなっています。ただ、保護者の評価と比べてかなり甘くなっている面があり、その点は注意しなければならないと思います。例えば「適切な支援の提供」の領域では、保護者の「はい」が83.3%なのに対し、職員の「はい」は92.7%となっています。特に「保護者への説明」では、保護者の「はい」が85.0%であるのに対し、職員の「はい」は100%となっています。この差は大変大きいものです。
- どの領域の質問項目も、保護者のものと職員の間は微妙に内容が異なります（問うている中身が微妙に違います）。ですから、両者の数字の違いをそのまま、保護者の意識と職員の意識のずれの大きさと捉えるのは行き過ぎかもしれません。とは言え、自己評価が甘くなっていることには十分注意していこうと思います。
- 今回のアンケート結果を真摯に受け止め、改めて自分たちの活動をしっかり見つめ直し、子どもたちからも保護者のみなさんからも深く信頼していただけるようにしていきたいと思います。

<両評価を受けての話し合いをしました>

- 放課後等デイサービスになると、児童発達支援に比べて、改めて説明をすることが少なくなります。週何回か来る子、夏休みだけ来る子、土曜日だけ来る子等、利用の仕方に幅があり、こちらからの伝達が抜けていくことも多々あるようです。アンケートに、印刷物をポストインする際の雑な対応のことも書かれていました。緊急マニュアルを配布するだけでなく、何度も説明をして欲しいという意見、教室に来る回数がほとんどないのでよくわかりません、という意見等を踏まえ、様々な利用形態の家族の思いに応えられるように努めていこうと思います。
- 1例として、個別支援計画の話し合いをする場合に、教室へ来てもらって行うか、家で行うか、家族それぞれに聞きながらやっっていこうと思います。
- 避難訓練のことをお知らせできずにいるので、利用している子どもの家族に配布する通信でお知らせするようにします。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6			
	②	職員の配置数は適切であるか	6			・一人ひとりに目が届くような配置になるように毎日確認している。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4	2		・一人ひとりにあつたものを準備したり、また成長に合わせて用意もしている。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6			・毎日掃除をし、消毒している。 ・子どもたちがいない朝夕の掃除だけでなく、活動後の細めの掃除や、場所を変えることで心地よく気分転換できるように工夫している。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6			・ミーティングなどで確認している。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6			
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6			
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6			・依頼し、外部評価を行っていた。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			・頻繁に研修に参加できるようにしている。
適切な 支援の 提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	6			・2～3か月に1度まとめをし、保護者にも見ってもらっている。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6			
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6			
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6			
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			・活動の内容を時々確認したり、週に一度次週の設定遊びを考えている。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	1		・活動の内容を時々確認したり、週に一度次週の設定遊びを考えている。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	6			

	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6				・毎日、朝に打ち合わせをし、前日の滞次の日の確認をしている。	
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	4			・気になったことなど、その時にいる職員で確認している。職員みんなはそろわないことが多い。 ・気づきがある点について、話し合いをしていた。 ・活動で感じたことはすぐに伝え、教えてもらうようにしている。 ・気になることがあれば、その都度確認したり、週に一度はミーティングをしたりしている。 ・勤務終了時間がバラバラなので、後日になることもあるが、確認するようにしている。	
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6					
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6				・2か月に一度、まとめをして、その都度確認をしている。	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6					
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	6				・時々見学に来られたり、要望があれば見に行ったりしている。 ・必要な時に行っていた。	
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	6					・必要に応じて連携している。 ・何か変更点がある時に、それぞれが一貫したケアができるように確認している。 ・保育所等訪問事業で連携をとって支援していた。
	㉔ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	6					・緊急時の連絡先等、常に近くで置いている。 ・勉強会などに参画していた。
	㉕ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6					・ひまわり教室での様子等をまとめたものを渡したり、話し合ったりすることもある。
	㉖ 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6					
	㉗ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	4				・研修の機会があれば、参加している。
	㉘ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6					
	㉙ (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	2	2	2			・機会があれば。
	㉚ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6					・連絡帳だけでなく、送迎や当番時等、会える時に少しでも日々の様子等を伝えるようにしている。
㉛ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	6					・学習会、相談等定期的に行っている。家庭訪問も年に1、2回程度。 ・家族の思いを聴くことを中心として行っている。	
㉜ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6						

保護者への説明責任等	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	6			
	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			・定期的に相談を担当の職員が行っていて、家庭訪問も行っている。
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6			
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6			・でこぼこ通信、ひまわり教室だよりを発行している。
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意しているか	6			
	③⑨	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			
非常時等の対応	④①	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6			・共生の文化講座を予定していたが、延期になった。コロナで難しいが、共生の文化講座を開催したい。 ・今はコロナ禍で講演など中止している。 ・コロナの状況を見て行っている。
	④②	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	6			・訓練の回数を増やせたらと思う。
	④③	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	1		
	④④	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこのどもの状況を確認しているか	6			
	④⑤	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	6			
	④⑥	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			
	④⑦	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			
	④⑧	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	6			・職員全員で配信された動画を見た。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5			・年が上の小学生・中学生が多い時は、極力出かけたりしている。
	②	職員の配置数は適切であるか	5			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	1		・トイレが狭いが、広く使えるように工夫している。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5			・ミーティングなどで確認している。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	1		・コロナが落ち着けば、機会があれば行うことも考えている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	1		・ミーティングで確認し、活動についても話し合っている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	1		
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			・前日確認したり、当日の朝に確認したりしている。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	2		・全員ではできないが、何かあれば、後日確認している。 ・毎日ではないが、その都度、気になることは確認した。週に1度のミーティング出話し合ったりしている。	

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			・ケース記録をつけている。
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			・3か月に1度まとめをして確認している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	5			
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5			
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5			
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5			・勉強会に参画した。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5			
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5			・必要に応じて行う。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	3		・機会があれば、連携し、研修も受けていく。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5			・コロナが少ない時はよく出掛けた。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		3	2	・機会があれば参加していく。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5			・要望があれば、相談する時間を作っている。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5			

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			・写真付きの通信を出している。休みの時の確認や、必要事項等、文章を出したり、メールで送ったりして確認している。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	5			
	③⑥	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5			・コロナの状況を見ながら活動している。コロナ禍で今は中止している。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5			
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	1		
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			・回数を増やしたいと思う。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5			
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5			
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			